

東日本大震災 レポート4

小規模避難所巡回診療での調剤と服薬指導 —— 徳洲会グループによる災害医療活動の一例

～社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院 薬剤部 薬局長 出雲貴文先生・主任 香取哲哉先生に聞く～

東日本大震災の災害医療活動では、多くの医療団体が被災地へ支援に駆けつけました。全国に66病院・総数280以上の医療施設を擁する徳洲会グループは、震災発生から1カ月間で600人以上の医療スタッフを送り出しました。岩手と宮城の4カ所で展開された徳洲会グループによる災害医療活動のうち、宮城県南三陸町で行われた小規模避難所の巡回診療における薬剤師の活動について、お話を伺いました。

※このインタビューは2012年1月30日に行われました。

仙台徳洲会病院を本部として、 岩手・宮城で救援活動を展開

◆◆ 徳洲会グループでは被災地でのような医療支援活動をされたのでしょうか。

出雲 徳洲会グループの一員であるNPO法人TMAT(Tokushukai Medical Assistance Team)は、日頃から国内外の災害被災地において救命活動や医療支援活動を展開しています。2011年3月11日の東日本大震災でも地震発生の約2時間後にはTMATの先遣隊が出発し、翌12日から仙台徳洲会病院に現地本部を置いて活動を開始しました。15日以降は、医師・看護師・薬剤師など約20人ずつが連日現地本部に向かい、各スタッフは4地区に割り当てられて5～6日間の活動を展開しました(図表1)。



千葉西総合病院 薬剤部 薬局長
出雲 貴文 先生

図表1 徳洲会グループの災害医療活動の流れ

2011年 3月11日	震災発生/TMAT先遣隊が東北に向け出発
12日	TMAT現地本部を仙台徳洲会病院に設置
15日～	4地区に臨時隊員を含めて派遣開始 ・岩手県大船渡市 ・宮城県気仙沼市本吉地区 ・気仙沼市階上(はしかみ)地区 ・宮城県南三陸町
17日	TMATの先遣隊が南三陸町ベイサイドアリーナに到着。周辺の小規模避難所の巡回も開始
5月7日	TMATが全避難所での活動を終了

今回の震災ではTMAT隊員以外の医療スタッフも臨時隊員として支援に駆けつけました。千葉西総合病院の薬剤師も、臨時隊員として私と香取を含め6名が加わりました。

◆◆ 香取先生は小規模避難所を巡回されたそうですが、どちらで活動されたのでしょうか。

香取 私は南三陸町の大規模避難所であるベイサイドアリーナを拠点に、前任者の活動を引き継いで3月31日～4月5日の6日間、巡回を行いました。

当初から、交通網の寸断によって大規模避難所に来られない方々が相当数発生すると予測されました。そこで、先遣隊が小規模避難所を探し、13カ所の寺院・集会所・民家などの巡回診療を開始していました。

約150品目の医薬品を 整理して巡回診療に持参

◆◆ 小規模避難所巡回診療の流れをお教えてください。

香取 巡回診療のチーム編成は医師

2～3名、看護師2～3名、薬剤師1名、ドライバー1名です。午前と午後それぞれ1～2カ所ずつ救急車を利用して巡回し、診療は1カ所1時間程度でした。私が巡回したときは、1日の診療件数は計100件ほどでした。

◆◆ 巡回にはどのような医薬品を持参されたのでしょうか。

香取 ベイサイドアリーナに集まった医薬品は400～500品目でしたが、巡回に持参した医薬品は前任の薬剤師によって150品目程度まで絞り込まれていました。約50品目が救急用、約100品目が慢性疾患用薬剤です。可能な限り持参医薬品数を減らすために、同効薬の絞り込みも行われていました。例を挙げると、ARBにはディオバンやオルメテック、プロプレスなどがありますが、巡回診療に持参するのはディオバンの40mgと80mgのみに選定されていました。

私たちの滞在中も、ベイサイドアリーナには、同一成分で異なる商品名の医薬品が次々に届きました。例を挙げると、

- アムロジピン＝アムロジン＝ノルバスク(OD錠も含む)
- デパス＝エチカム＝ノンネルブ
- ミオナール＝エペル＝ホマライト
- アルファロール＝ワンアルファ＝ティールファ

などがあります。これらの管理には非常に苦労しました。



写真
小規模避難所で患者さんを診療する医療スタッフ。民家など薬を並べるスペースが無い場合は、医薬品が入ったビニール袋から一剤ずつ探り出して渡した(写真の点線箇所)。

提供：千葉西総合病院薬剤部



実際に巡回診療に持参する際は、後発医薬品も含め、先発医薬品名で「ア行」「カ行」「サ行」と行ごとにまとめ、大きなビニール袋に詰めて持って行きました(写真)。調剤に時間を要し、滞在時間を延長するケースもありましたが、同効薬の等価換算法を事前に確認しておいたことなどが役立ち、必要な薬剤を揃えて患者さんに渡すことができました。

患者さんの状況を詳しく聴き取り 適切な服薬指導を実施

◆◆巡回診療での服薬指導では、どのような点に配慮されましたか。

香取 巡回診療に携行できる薬剤は限られていますから、同効薬を患者さんにお渡しする状況にも頻繁に遭遇しました。そのような際は、薬袋に“〇〇の代わり”などと明記するとともに、「有効成分は違いますが、同等の効能効果を期待して処方したお薬です」と念を押しました。割線のある錠剤を半分(1/2)だけ服用していただきたい場合には、「スプーンの背を使って錠剤を押すと簡単に割れる」などの情報も伝えました。事前にこれらの情報を記載した文書を作成して患者さんにお渡しすれば、さらに有効だったろうと感じています。

また、特に巡回診療では、扱う医薬品が医師の専門外の場合もあります。薬剤師からの情報提供や提言が不可欠だと実感する場面も数多くありました(図表2)。薬剤師が災害医療チーム

に参加する必要性を、他のスタッフにも十分に理解してもらえたと思います。

災害医療でも、薬剤師の情報収集力、 伝達力が大いに期待される

◆◆今回の被災地での活動を総括し、ご感想をお願いします。

香取 避難所に届いた医薬品は約500品目に及びましたが、それをいかに効率よく仕分け・整理し、間違いなく患者さんに渡すかが問われました。今後は、調剤棚を小型自動車に積み、移動式調剤薬局として巡回するなど

の工夫が必要だと思います。

震災という状況下では、患者さんへの医薬品の提供が混乱しがちですから、薬剤師は副作用や相互作用に特に注意を払わなければなりません。災害医療の現場で“避けられた死”を

起こさないために、薬剤師が担う役割は非常に重要だと感じています。

出雲 震災直後の災害医療活動は、専門的な訓練を受けていないと行えないことも多くありますが、震災後、半月ほど経過してからの支援では、今まで述べてきたように私たち一般の薬剤師に担える役割がたくさんあります。3年目の薬剤師も、香取の後を十分に引き継いでくれ、若手の薬剤師でも支援できることを証明してくれました。

薬剤師は日頃から、情報収集や情報整理、伝達といった業務に習熟しています。また、病棟業務では、患者さん



千葉西総合病院 薬剤部 主任

香取 哲哉先生

図表2
小規模避難所巡回診療で遭遇したケース

症例1)

ワーファリン8mg/日の服用患者

- ・60歳代 ・男性
- ・高用量のワーファリン(8mg/日)の継続服用を希望。

【薬剤師の気づきと患者対応】

- 医師から8mg/日の処方せんが来たが、震災前で野菜摂取量(ビタミンK摂取量)が多かったため、ワーファリン耐性を起こして高投与量となっていた可能性があるかと予測。
- 震災後の不安定な食生活により、用量を維持した場合は出血が、減量した場合は血栓が心配された。



- 8mg/日を維持したが、野菜不足や、がれき処理などでのケガに対する注意を喚起し、震災前と状態が違うことを認識してもらった。
- 別の医師-医療機関を受診する際、抜歯や観血的処置等に注意してもらうために「ワーファリンカード」(千葉西総合病院で使用しているもの)を交付。

症例2)

SSRIの交付を求めた患者

- ・60歳代 ・男性
- ・3冊のお薬手帳を医師に提示し、脂質異常症治療薬、降圧薬、睡眠導入薬及びSSRIの交付を希望。

【薬剤師の気づきと患者対応】

- 医師からSSRIの在庫を確認されるが、SSRI断薬時の離脱症状のほうに気がなった。
- SSRIを服用し始めた理由・現在の体調などを患者に確認するよう医師に提案。



- SSRIを服用していたのは患者の母親であることが判明。
- 母親に「うつ」や「パニック症状」はなく、最近ではSSRIを服用しておらず、母親自身も不要と話していたことがわかった。
- SSRIはカットして、母親には睡眠導入薬だけを処方。

症例3)

Ca拮抗薬の増量が必要となった患者

- ・50歳代 ・女性
- ・Ca拮抗薬を2mg/日服用していたが、通常より血圧が上昇しているため増量を検討。

【薬剤師の気づきと患者対応】

- 医師から別のCa拮抗薬5mg/日でよいか質問を受けたが、「震災後2~4週間は収縮期血圧が5~15mmHg上昇するが4週間後には大半が下降する」という論文報告があるため、その5mgの服用が妥当か疑問に思った。
- 服用していたCa拮抗薬の錠数を増やし、その後の血圧測定の結果をみて元に戻すことを医師に提案。



- Ca拮抗薬2mgを追加して、朝夕2mgずつを処方。

とのコミュニケーションや、スタッフ間の調整といった場面も多く経験します。これらの知識・技能は、災害医療の現場でも大いに発揮できるものだと実感しました。今回の私たちの経験を、ぜひ多くの方々に参考にしていただけたらと思います。